

2024年度事業計画

1. 重点方針

検討を重ねてきた全能連の今後の方向性およびコロナ禍を経て大きく変化してきた業界を取り巻く環境の認識の元、2024年度には課題とその対策を絞り込み、具体的に取り組みを行う：

1) マネジメント団体の統括的位置づけ向上のための施策

公益社団法人であることの意義を再認識し、会員団体や業界に対して有用なサービス提供のためには、全能連そのものおよび各種施策の知名度向上が不可避と考え、以下2つの策を実行する：

① Real Promotion

ここ数年間十分にアプローチできていなかった、社会人大学院や審査委員の先生方を通じた大学研究室などを訪問し、全能連の存在とアワードの実施について訴求する

② Web Promotion

時代に即した媒体選択を行い、プロモーションを行う。ウェブサイトリニューアル、各種SNSでの発信などに着手する

2) マネジメント技術向上のための施策

研究会、セミナーなど、コンサルタントおよびマネジメント技能を要する各種の技術向上に資するため、各種イベントを展開していく。特に全能連マネジメント・アワードについては応募総数の増大を目指したプロモーション活動を行っていく

以上

2. 事業別計画

公1 経営・マネジメント支援等事業

(1) 全能連マネジメント・アワード事業

応募者増加のため周知方法など改善の上通常開催する。8月末を応募締切とし、10月中に第一次審査、翌年1-2月に第二次審査を行う予定。

(2) マネジメント関係資格称号認証・認定事業

【資格称号認証事業】

- ・既認証資格に対してはこれまで通り実施状況の調査等を通じて適切な認証状況の維持に努める他、変更・廃止・新規認証などの依頼に対しては迅速な対応を心掛け、「全能連認証」の活用を促進する。

【MC/MI認定】

- ・2023年度申請者の認定は、例年どおり翌年4月1日とし、認定者に対し認定証の交付及び官報公示を行い、認定されたMCは全能連ホームページ上で広報する。2024年度の認定スケジュールも同様に行う予定。

(3) マネジメント関係調査研究事業

【海外との情報交流】

- ・国際組織ICMCIの各種事業（総会、アワード、コンファレンス、ISOなど）の紹介及び参加をJ-CMC、J-MCMC、EMIなどの国際資格保持者に対して呼びかけ、コンサルタント同士の国際交流をはかるとともに、我が国関係者に役立つ情報提供を行う。また、24年度は3年毎の定例監査の受査予定。

(2024年 I C M C I 総会はアルメニア、エレバンにて開催予定)

【研究会】

- ・24年度事業方針に基づき、新たなテーマを選別し、会員団体および全能連資格認定者のマネジメント技術向上のための研究会およびセミナーを開催する。

収他1 顕彰者表彰事業

前年度とほぼ同様に、4月に募集を開始し9月に顕彰式を挙げるスケジュールで実施する。今後、いまだ利用の無い会員に対し利用を働き掛けるとともに、利用していただいた会員にさらに満足いただける演出・サービスの充実に努める。

以上